



**＜イベントレポート＞「マルちゃん正麺 10周年記念発表会」  
10年間CMキャラクターを務める役所広司さんがマルちゃん正麺への愛を語る!?  
マルちゃん正麺の10年を振り返りアレンジレシピを美食！  
「スーパーでも気になって売れ行きを見ています」**

東洋水産株式会社（本社：東京都港区／社長：今村 将也）は、乾燥麺でありながら生の麺本来の自然な食感と味わいをお楽しみいただける即席麺「マルちゃん正麺」の10周年を記念し、「マルちゃん正麺 10周年記念発表会」を2021年10月27日（水）に時事通信ホールにて開催いたしました。



**役所さんがマルちゃん正麺との10年間を振り返る「スーパーでも必ず気になって売れ行きを見ています」**

当日はマルちゃん正麺10周年記念の新CMが流れたあと、CMキャラクターを務める役所広司さんが登場。完成した新CMのエピソードを語っていただきました。CMの中で様々な地域の役を演じてレシピを紹介したという役所さん。気になるレシピを聞くと「九州出身なので福岡の高菜ガリバタ肉野菜正麺が気になりましたね。」と笑顔をみせていました。

また10年間マルちゃん正麺のCMに出演していることについて、「10年経つんだな、と思います。あつという間という感じですね。スーパーに行くと必ず即席麺コーナーで売れ行きをチェックしています。」と10年間携わったことへの感謝と思いを述べつつ、ご自身の日常にも「マルちゃん正麺」がすっかり浸透している様子を語っていました。さらに印象に残っているCMシーンについて「『嘘だと思ったら、食べてみてください』というセリフを初めて聞いた時、大胆なセリフだな、と思いました。ただ、撮影に入ってから食べてみると本当に美味しくて、実感を持ってこのセリフを言えた記憶があります」とエピソードを語っていただきました。

**10年間マルちゃん正麺を支えた役所さんへ感謝状を授与！**

また会の途中では、10年間CMキャラクターとしてマルちゃん正麺を支えた役所広司さんに感謝状を贈るシーンも。東洋水産株式会社福田執行役員より感謝状を受け取ると役所さんは「人生で一番大きい賞状ですね。僕の方こそ感謝しなくてはならない10年でしたが、本当にありがとうございます」と感慨深そうな様子で感謝状を受け取りました。

## CMに登場したアレンジレシピを役所さん自ら美食「20周年に向けて“わし”にも作れるチャチャッと手料理を」

『チャチャッと手料理』CMに登場したアレンジレシピ「ごま油香る肉野菜正麺」「ガリバタ肉野菜正麺」を実際に役所さんにご試食いただきました。「皆さんの前で一人で食べるのは緊張しますね」とはにかみつつも、麺を口に運ぶと「マルちゃん正麺の醤油味とごま油はよく合いますね。“王道”という感じで本当に美味しい。どちらかと言うと僕はガリバタが好きです。冬場に向かってパワフルな感じが良いですね」と嬉しそうな様子で味わっていました。

最後に一言、メッセージを求められた役所さんは「マルちゃん正麺10周年おめでとうございます。20周年に向かって引き続き、起用していただけたら」と会場の笑いを誘い、「10年後、高齢者を代表して『“わし”にも作れるチャチャッと手料理』なんてできたら良いと思います。見てる人から笑顔が溢れて、『あ、マルちゃん正麺食べたいな』と思わせるようなCMが今後も制作できればと思っています」とこれからの目標も語ってくれました。

トークパート全体を通して、役所さんの10年間の思いが詰まったエピソードに会場は盛り上がりました。



### マルちゃん正麺の軌跡と奇跡 10年にわたる歴史を有識者と共に紐解く！

今回の発表会では、東洋水産株式会社 福田執行役員よりマルちゃん正麺のこれまでのあゆみを発表。10年間これまでの経緯を語った後、「美味しさは私が保証します。嘘だと思ったら食べてみてください」と、お馴染みのキャッチフレーズで締めくくりました。

その後、CMプランナーの福里真一さんと、食文化研究家の大和イチロウさんをゲストに迎え、マルちゃん正麺の10年を振り返りました。10年前、袋麺の市場規模が縮小している中、誕生したマルちゃん正麺。開発までの苦悩として東洋水産株式会社の中嶋課長は「製品化するために、ラインに落とし込むのは苦労しました。評価の高かった試作品を実際の製造ラインに組み込むことが難しく、限られた空間・限られた時間で実現させるのは非常に困難な道のりでした」とコメント。また2011年「マルちゃんシヨク」と呼ばれるほど爆発的ヒットを記録したマルちゃん正麺について、大和イチロウさんは「袋麺業界でも大インパクト、事件でしたよね。それまで袋麺というのは、新しい技術がほとんどなかった中で、「生麺うまいまま製法」を生み出したマルちゃん正麺には、巷も業界もびっくりでした」と当時の衝撃について語りました。



さらにマルちゃん正麺という名前が誕生したプロセスについて、商品のネーミングに携わられた福里さんは「インスタント袋麺という独特の世界がある中で、新商品ながらも信頼感がすぐあって安心して手が伸ばせるものになると良いなと思いました。最初の案では『マルちゃん製麺所』だったのですが、『所』を取りまして、その時点では『マルちゃん製麺』で提案を進めようとしていました。ただ提案直前でスタッフから『製』が堅い気がするので、『正』という字にして提案させていただいたんです」と、今では誰もが知っている商品名の誕生秘話について語りました。この発言に対して大和さんは「出てきたときは王道中の王道が来たな、とインスタントラーメンマニアとしても驚いた」とコメント。さらに「トッピングだけでなく、自分流にカスタマイズする人も増えている中、マルちゃん正麺はクリエイティブの余地を残してくれている。この先はもっと素晴らしいアイデアが出て来るんじゃないかなと思います」とマルちゃん正麺の今後についても語りました。これに重ねて「どんなライフスタイルが現れても、美味しいからここ（マルちゃん正麺）に帰ってくるよねというのが大事。今の世の中がこうだからこうなきゃではなく、マルちゃん正麺はここにあるという安心感も表現出来れば」と福里さんからもコメントがありました。

## ■ イベント実施概要

---

- 日 時 : 2021年10月27日 (水) 13:00 ~ 13:50
- 会 場 : 時事通信ホール [東京都中央区銀座5-15-8]
- ゲスト : 役所 広司さん
- 登壇者 : 東洋水産株式会社 執行役員 加工食品部 部長 福田 肇  
東洋水産株式会社 加工食品部 即席企画課 課長 中嶋 健太郎  
ワンスカイ クリエイティブディレクター・CMプランナー・福里 真一 さん  
インスタントラーメン専門店やかん亭代表 食文化研究家大和 イチロウ さん
- 主 催 : 東洋水産株式会社
- 内 容 : 主催者代表挨拶 / トークセッション / 新CM放映 / ゲストトーク・試食 / フォトセッション